

SDGsの概要について

■SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標（MDGs）の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。

持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない（leave no one behind）ことを誓っています。

SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル（普遍的）なものであり、本県、国も積極的に取り組んでいます。

日本の企業、NPO等の団体もSDGsの目標の達成を掲げて、様々な取組を実践しています。



■県管理港湾との関わり

県管理港湾は、海洋性レクリエーションの振興や防災に寄与するとともに、産業・経済の重要な役割も担っており、SDGsの目標8（経済成長）、目標9（強靱なインフラ）、目標14（海の豊かさを守る）と関わっています。